

# Discover

ひがしひろしま 2018.



## 学園都市づくり交流会議事務局

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号(東広島市学園都市推進課内)  
TEL082-420-0917

### 学園都市づくり交流会議(構成団体)

広島大学	東広島青年会議所
近畿大学工学部	東広島市体育協会
広島国際大学	東広島市文化連盟
東広島商工連絡協議会	東広島市教育文化振興事業団
広島中央農業協同組合	東広島市

発行 学園都市づくり交流会議  
平成30年3月

地域を舞台に動き出す、まったく新しい学生生活

# Discover

ひがしひろしま 2018.

## Contents

- ◆ 学生参加で、地域を元気に
- ◆ 「学生 × 地域塾」始動、地域との協働が楽しさを生む
- ◆ 東広島に住み続ける先輩が、このまちで発信する魅力ほか



# 地域×学生



近畿大学工学部4年  
小田 純士郎さん  
【広島県出身】

広島大学総合科学部3年  
西村 智佳さん  
【広島県出身】

広島国際大学保健医療学部2年  
小嶋 元気さん  
【島根県出身】

広島大学総合科学部1年  
山本 昌奈実さん  
【大阪府出身】

広島国際大学心理学部3年  
山脇 修平さん  
【広島県出身】

近畿大学工学部2年  
大木 雪さん  
【広島県出身】

## 学生参加で、地域を元気に

学園都市東広島では、学生が密接に関わる地域イベントがあります。  
大規模なものは、学生ボランティアの存在なくして開催できないほど。  
2つのイベントの地域の代表者に、学生との関わりについて語ってもらいました。



2017 酒まつり実行委員会  
実行委員長 小比賀 理延さん  
ADAPTEX 株式会社 代表取締役社長

全国から約25万人が訪れる、東広島で一番大きい祭り「酒まつり」。酒まつり実行委員会には、市内3大学のボランティアサークル等の学生も参加します。広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学の学生は伝統的に一致団結して協力。2017年は、祭り全体で500人以上のボランティアが活動しましたが、うち約400人が学生でした。

「酒まつりは、学生抜きでは決して成り立たないと痛感します」と、2017年酒まつり実行委員長の小比賀理

### 学生抜きでは成り立たない 東広島を代表する祭り

延さん。「飲んで酔って楽しむことが中心の祭りから、コンセプト重視の祭りになってきていますが、最近は学生が趣旨をよく理解してくれているように感じます」と振り返ります。例年、飲み過ぎた方が救急搬送されることもあります。今年は広島国際大学の学生が的確に応急処置をしているのを見て感心したそうです。

専門性を持っている学生たちに、今後は企画立案する段階からしっかり関わって、意見を出してほしいと願っています。

香川県出身で高松高専を卒業した小比賀さんは、2004年に広島大学大学院へ入学。翌2005年1月に、学生でありながらADAPTEX(株)を創業しました。

「今、楽しくないなと思っている学生がいるとしたら、一歩踏み出し、企業や人、地域とつながってみては。きっとこのまちが好きになりますよ」。東広島にて産学連携しながら13年、小比賀さんは学生たちにエールを送ります。



こども未来フェスタ 実行委員会  
副実行委員長 矢藤 道範さん(右)  
(東広島市中黒瀬住民自治協議会 会長)  
岡野 満男さん(同事務局長)(左)

地域の子育て支援情報を発信する、親子で楽しめる子育て応援イベント「こども未来フェスタ」。

2017年11月、広島国際大学東広島キャンパス(黒瀬学園台)を会場に開催されました。

フェスタを前に、東広島市中黒瀬住民自治協議会の矢藤道範会長を副実行委員長とした実行委員会が発足。

「大人の考えだけではダメ」「若い力を企画に生かそう」と、広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学の学生も

### 地域 × 学生パワーの 子育て応援イベント

委員会メンバーとして参加しました。  
フェスタ当日は、同大の学生がキャンパス内の会場案内をする「フェスタコンシェルジュ」を務め、来場者を優しく誘導。メイン会場では「足裏測定」「ハンドマッサージ」を担当し、行列ができるほどのにぎわいでした。  
広島大学の学生は「なんでも工房」「昔あそび」ブースで協力し、学生パワーで親子連れをおもてなし。近畿大学の学生は乳幼児対象の「お絵かき広場」を担当しました。

イベントを見守った同自治協議会事務局長の岡野満男さんは「親子連れと学生の楽しそうな交流が印象的」と話していました。

「学生さんは裏方もしっかりやってくれ、頑張りを感じられた。地域と関わりを持ち、ゆくゆくは東広島に就職してくれたらさらにうれしいね」と矢藤会長。地域と大学の融合が作り上げたフェスタは大成功でした。



近畿大学工学部 化学生命工学会  
 近畿大学工学部2年  
 学生委員長 山崎 海人さん【広島県出身】(左)  
 近畿大学工学部2年  
 学生会計 山岸 美月さん【新潟県出身】(右)



広島大学 地域盛り上げ隊「たのした」学生部  
 広島大学総合科学部2年  
 西村 百加さん【広島県出身】(前列左)  
 広島大学総合科学部2年  
 森脇 実穂さん【広島県出身】(前列右)

# 「学生×地域塾」始動、 地域との協働が楽しさを生む

学生たちが自ら企画し、地域で活動を実践するためのノウハウを学ぶ「ひがしひろしま 学生×地域塾」。塾生たちは他大学生のアイデアに刺激を受けつつ、自分たちの企画をブラッシュアップし、実行に移しています。



## 地域や行政、仲間と企画 地域の魅力再発見ツアー

近畿大学工学部 化学生命工学会



近畿大学工学部の各学科には、「工学会」という学生の自主活動組織があります。

新入生歓迎会やボランティア、レクリエーション運営などを企画・運営。中でも活発な活動をしているのが、同大の工学部化学生命工学科 1、2年生約30人で作る化学生命工学会です。

同会は、2016年5月に木谷小学校の運動会に参加したことがきっかけで、安芸津町木谷の地域活性化にも関心を持つように。木谷の豊かな自然をもっとたくさんの



人に知ってもらおうと、「ひがしひろしま 学生×地域塾」に参加し企画を練りました。

「木谷に興味を持ってもらおう」と、同会が企画した「地域再発見ツアー in 木谷」は2017年11月に開催され、7人の学生が参加しました。木谷住民自治協議会の全面的な協力で、魚釣りやじゃがいも収穫を体験し、地域の人とじゃがいもを使った料理に挑戦。寺で宿泊し、翌日は地域のイベント「赤崎じゃがいも畑一周ウォーキング」に参加するという盛りだくさんの内容でした。

「自分一人ではできないことも、地域や行政、先生、仲間の応援があって実現できました。まずは動いてみるのが大事と分かりました」と振り返る山崎さん。

「このご縁をつないでいくことが、お世話になった木谷住民自治協議会や塾への恩返し」と、活動のバトンを後輩へ託します。

## 住民と学生が次々開く 地域の楽しさ発見イベント

広島大学 地域盛り上げ隊「たのした」学生部



「広大生は一人ぼっちだったりゲームばかりだったり。この地域は楽しいだよねと思ってもらいたくて」と話す、西条下見の不動産業、中光幸さん。地元の大学生や、広島大学近くにオフィスを構える賃貸住宅仲介業管理部長の大石孝治さんたちと一緒に2013年に立ち上げたのが、地域盛り上げ隊「たのした」です。これまでに夏祭りを5回、新入学生に下見の飲食店を紹介する「食べ歩きツアー」を4回開催しています。

活動拠点は、大石さんの会社が運営するイベントス



ペース RIPPLE。現在、広島大学総合科学部2年の西村百加さん、森脇実穂さんが中心となり、地域盛り上げ隊「たのした」学生部として、様々なイベントを他の学生と企画・実施するなどしています。

学生部は、「学生と地域の交流イベントに、もっと学生を巻き込みたい」とのテーマを実現しようと、「ひがしひろしま 学生×地域塾」に参加。2017年12月には、定員いっぱい参加者と、持ち寄った料理でポットラックパーティーを開催。留学生に「広島風お好み焼きづくり」を体験してもらい、地域と交流しました。「人生経験豊富なたのしたの大人メンバーから、大切なことを教わっています。どんどんイベントを開催したい」と西村さん。「学生をイベントに呼んで、こんな楽しい場所があることをみんなに紹介したい」と森脇さん。今後も次々とイベントが予定されており、学生と地域住民の仕掛けはとどまるところを知りません。



ためまさ まちか  
ゲストアシスタントの 爲政 茉佳さん  
広島大学教育学部 2年【広島県出身】

広島大学卒業生  
森 新太郎さん【香川県出身】  
FM 東広島パーソナリティー  
芝居空間 侍エレクトリカルパレード 主宰



広島大学大学院卒業生  
中村 孝さん【東京都出身】  
アカデミア高等学院 学院長  
(右から3人目)

広島大学教育学部 4年  
土居 美月さん【香川県出身】(右)

# 東広島に住み続ける先輩が、 このまちで発信する魅力

東広島で大学生活を送り、卒業後もこのまちに住み続ける先輩たち。  
東広島の歴史や文化に魅せられた人、自分の進む道を見つけた人。  
先輩2人が、東広島に住み、挑戦を続ける理由や、これからの夢を語ってくれました。



## 芝居とラジオをツールに 学生と地域、企業をつなげたい



香川県出身で、2006年に広島大学教育学部を卒業した森新太郎さん。現在西条在住で、FM東広島にてパーソナリティを務める傍ら、芝居空間 侍エレクトリカルパレードの代表としても活躍中です。学生時代、大学祭実行委員のメンバーだった森さんは、何とかして東広島を盛り上げたいと思案。演劇活動をする自分ができるのは「お芝居でまちを盛り上げることはないか」と、大学3年のときに芝居空間 侍エレクトリカルパレードを旗上げしました。



卒業後は、芝居を続けながらFM東広島にも勤務。「お芝居で地域の魅力発信、FMパーソナリティでリスナーからのメッセージを受信、双方に関われるのが幸せ。ラジオ聴いてます、公演を見ましたという声が励み」と森さん。東広島で知り合い、都会に就職した知人が「東広島はいいところだった」「いつか戻りたい」と口にするたびに、改めて東広島の良さを感じるそうです。

自身の持つラジオ番組では、大学生を積極的にゲストとして呼んでいる森さん。「学生の持つ閉塞感を解消し、学生の存在を市内にもっと広めたい。頑張っている学生の活動や存在のPRにもなり、ラジオに関わりたい学生も増やせる」と意欲的。「ラジオという媒体を通じ、企業と学生、地域と学生とのつながりができ、東広島への就職や定住につながれば」と力を込めます。

## 学びの場と居場所作りを通じ 「どんな子どもでも 教育を受ける権利を」



東京都出身で、茨城大学在学中に独学で膨大な資料を読み込み、教育心理学を学んだ中村孝さん。さらに学びを深めたいと、2009年、学校カウンセリングの開発を目指す広島大学大学院教育学研究科の教授のもとへ。大学院在学中の2011年4月、西条に、不登校や発達障害、家庭の事情で学校へ通えない小中学生の学びの場「Bee Ambitious」を設立しました。2013年には対象を高校生に拡大し、通信制高校の教育連携サポート校として、「アカデミア高等学院」の



同僚のカウンセラー(竹内さん)と

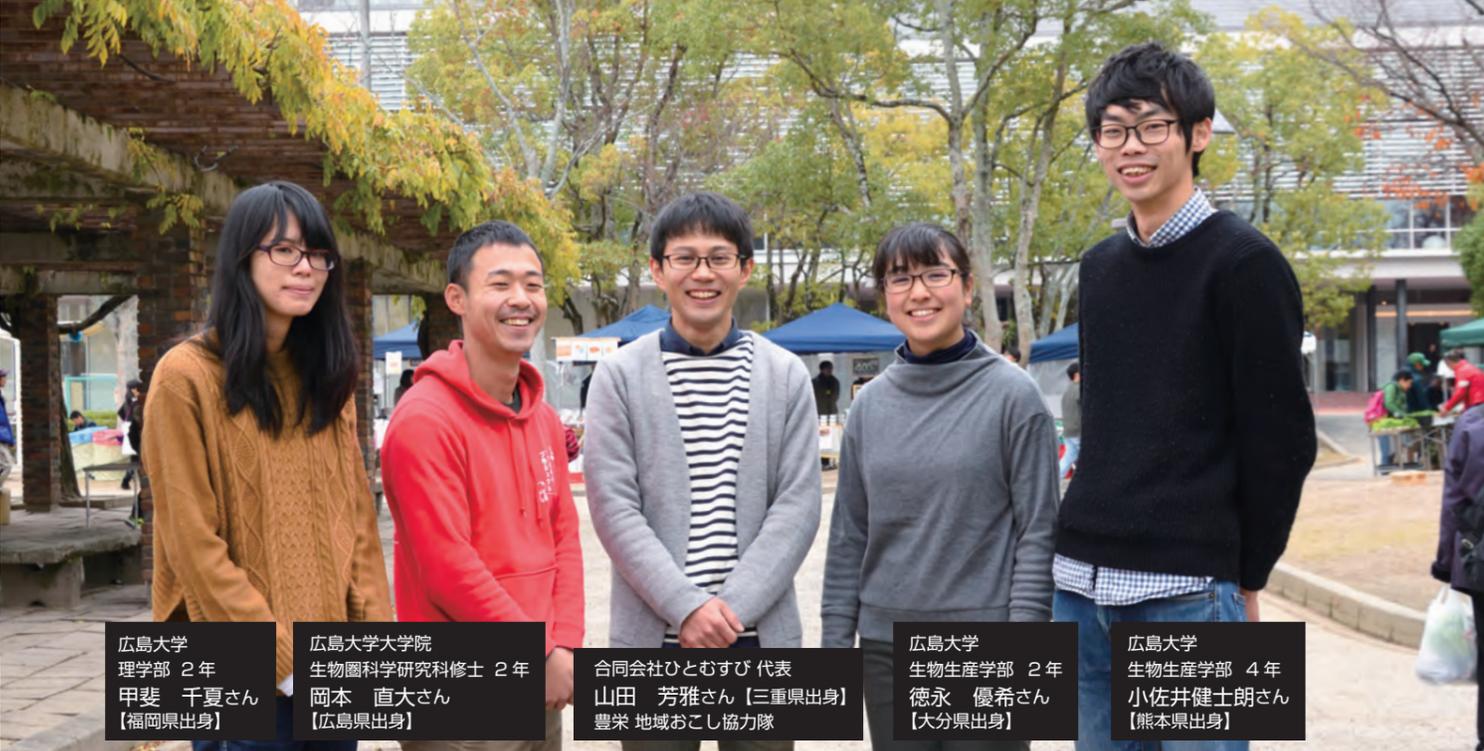
キャンパス長として開学時より従事しました。現役の広島生もボランティアで指導。香川県出身で教育学部4年の土居美月さんは、美大に進みたい高校生に美術指導をすることもあるそうです。

中村さんが一貫して掲げるのが「どんな子どもでも教育を受ける権利を」。その思いの原点は、中村さんが中学生のときにさかのぼります。荒れた中学で、勉強が不得意かつ暴力的な存在の同級生が、素晴らしい絵の才能を垣間見せたときのこと。中村さんは「先生は彼の外面だけを見て、この才能を知ろうともしないのだと思うと悔しい、もったいない……」と思ったそうです。

その思いを胸に大学で学び、世界中の先進的な取り組みを視察するなど経験を積んだ中村さん。助けを必要としている子どもに手を差し伸べたいと、今日も東広島市内を奔走しています。



広島大学起業部 1st Penguin Club  
第1期学生代表 北村 拓也さん【広島県出身】  
広島大学大学院 工学研究科 情報工学専攻博士課程 後期1年  
Ubermensch(株) 代表取締役  
(株) テックチャンス 取締役



広島大学 理学部 2年 甲斐 千夏さん【福岡県出身】  
広島大学大学院 生物園科学研究科修士 2年 岡本 直大さん【広島県出身】  
合同会社ひとむすび 代表 山田 芳雅さん【三重県出身】 豊栄 地域おこし協力隊  
広島大学 生物生産学部 2年 徳永 優希さん【大分県出身】  
広島大学 生物生産学部 4年 小佐井健士朗さん【熊本県出身】

# 起業挑戦の取り組み 学生が生み出す新たな価値

進むべき道を見つけたら、迷わず起業。  
バイタリティーにあふれた学生が多いのも東広島の特徴です。  
起業は、研究や実習のさらに一歩先にある大きなチャレンジ。  
東広島で、若き経営者の仲間入りを目指しませんか。

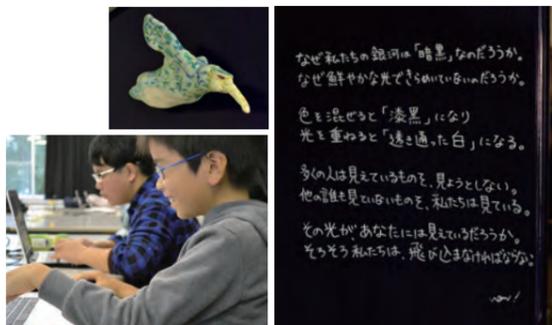
## 起業を目指すサークルがきっかけ 教育を変えたい学生の挑戦



三菱総研 INCF ビジコン最終審査会にて

広島大学で2016年5月、起業を目指すサークル「1st Penguin Club」が創立されました。メンバーは広島大学や他大学の学生、社会人など、約60人。1st Penguin Club 第1期学生代表を務めた大学院工学研究科博士課程後期1年の北村拓也さんが、2017年3月に(株)テックチャンス起業するなど、活動が活発になっています。

北村さんは大学入学後、プログラミングに熱中。2年に進学するころには、趣味でアプリを作成し市場で公開していました。3年生で出版会社を創業し、その後、開発したアプリ



は GooglePlay 新着有料アプリ全国4位となりました。  
北村さんが現在も所属する学習工学研究室は、「ICTを用いた人の学習を促進」を対象とした学際的な研究領域としての「学習工学」創生を目指す広島大学にしかない研究室です。友人と共感し立ち上げ、現在取締役を務める(株)テックチャンスで「偏差値教育を変える」「子どもの好きを学びに変える」ことを目指し、子どもにプログラミングを教えている北村さん。「オンラインの学校システムで教育を変えたい」と考える新案は、IPA独立行政法人情報処理推進機構の2017年度「未踏IT人材発掘・育成事業」に採択されました。また、その他の活動はU-22プログラミングコンテストCSAJ(コンピュータソフトウェア協会)会長賞を受けています。  
「学生という立場は、多くの人が応援してくれます。起業に興味がある人は、ぜひ1st Penguin Clubへ」。学生でありながら、数多くの研究実績を残し、受賞、起業を果たしている先輩の背中を追いかけてみませんか。

## 地域、人、名産品をひとむすび 豊かな時間を提供したい



「東広島の魅力をぎゅっと詰め込んだマーケット」、ひとむすびの場。主に東広島市内の「おいしいもの、たのしいもの」を集め、西条中央公園を会場に月1回開催。回を重ねるごとに認知度が上がっています。

2017年12月までに11回開催し、「マーケットを機に新たな結びつきを」「来場者への豊かな時間の提供」を目指し運営しています。

このひとむすびの場を主催するのが、合同会社ひとむすび代表の山田芳雅さんです。



ひとむすび facebook



三重県出身で、2012年4月に広島大学生物生産学部へ入学。2014年5月から1年半、大学を休学しアメリカ研修へ。小規模オーガニック農場にて種から苗を育て、ファーマーズマーケットへ販売に行く経験を通じ、「農家の努力が日本でも報われるべきではないか」と思うようになったのが、ひとむすび開催の最初のきっかけでした。

また、アメリカで学んだ知識を生かし地域とつながると、2017年4月から豊栄町の地域おこし協力隊に。ワークショップで地域の問題を可視化し目的を見つけたり、空き家問題に着手したりと、忙しく活動しています。ひとむすびがきっかけで知り合った地元農家の中間崇之さんが作る白ネギと、地元の卵を使ったネギペースト、地元産そら豆から作る豆板醤など加工品作りにも着手。東広島のあらゆる人々をむすぶ山田さんの活躍に注目が集まっています。



広島国際大学  
医療福祉学部医療福祉学科 4年  
内芝 佑太さん【広島県出身】(左)  
瀧田 直樹さん【広島県出身】(右)

## ボランティアへの参加でできた、 地域とのつながり



内芝佑太さんが初めてボランティアに参加したのは3年生のときでした。きっかけは、東広島市社会福祉協議会ボランティアセンターの岡村智行さんの勧め。障害者サロンに参加する人たちを対象とした祭りに参加し、同じ学科の平田菜穂さんや瀧田直樹さんと一緒に、駐車場係やテント設営、花火の補助などを行いました。

あるとき、足の不自由な高齢男性の「どうしても映画館に映画が見に行きたい」というささやかな要望が、ケアマネジャーから岡村さんの元へ上がってきました。そこで岡村さんが声を掛けたのが内芝さんと瀧田さん。映画館への誘導だけでなく、移動や乗車の介助などを行い、奥さまから「主人の笑顔が見られてよかった」と喜



広島国際大学  
医療福祉学部医療福祉学科 4年  
平田 菜穂さん【広島県出身】(前列右)

んでもらいました。このお二人と過ごした貴重な時間が心に残っています。他にも学習支援ボランティアや小学校での福祉体験、子育てサロンへの参加、広島市内の子ども食堂に関わるなど、たくさんのボランティア経験を重ね、内芝さんは晴れて県内の社会福祉協議会への就職も決めました。

「ボランティアの立場から、今度はボランティアを求めている人をコーディネートする立場へ、今までの貴重な経験を生かしたい」。学生時代のさまざまな地域での活動経験を胸に、内芝さんは新たな道を歩みます。

●ボランティアに関する窓口についてはP13をご覧ください。



近畿大学大学院システム工学研究科 建築コース  
守本 怜矢さん【広島県出身】  
Design&craft miluma 代表

## 東広島を研究、 論文として成果を発表

守本怜矢さんが、近畿大学工学部建築学科で学んでいた、2016年5月、研究室の担当教員が東広島市福富町下竹仁の築100年超の古民家を購入。

古民家を地域住民や学生、移住希望者の交流活動の拠点とすることを目指した「茅葺き空き家古民家再生プロジェクト」がスタート。守本さんは、プロジェクトの中心人物として活動を支えました。

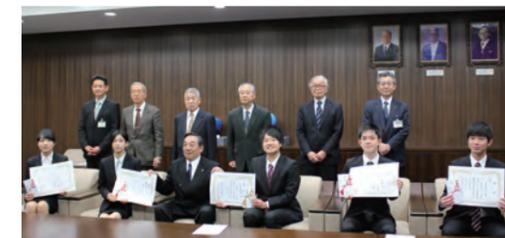
古民家の解体作業とは別に、移住希望者や地域住民への活動紹介や、古民家の歴史や技術、地域の実態調査も担当した守本さん。「研究室で学んだこと、プロジェクトで得たことをまとめよう」と、まずは卒業論文に着手。同時に、周囲の勧めもあり、市内の学生を対象とした地域課題に関する調査、

研究、活動の成果を論述した研究論文を募集する「地域課題研究懸賞論文」にも応募しました。論文の完成までには、過去の事例を調べたり、担当教員と意見を戦わせたりと、大変な苦労があったそうです。

努力の甲斐あって、「東広島市福富町における中山間地域の空き家古民家を活用した移住定住促進に関する研究」は、見事最優秀賞に輝きました。

「論文に応募したことで、活動調査を通じた人との関わりが増え、知人も増えたことは本当に良かったと思っています。たくさんの財産を得た気分です」と振り返る守本さん。

受賞の喜び以上のものが、その笑顔から感じられました。



### 地域課題研究懸賞論文

東広島市の地域課題に関する調査、研究、活動の成果を論述した研究論文を学生より募集し、優秀なものを表彰し賞金を授与します。

詳しくは、東広島市ホームページへ

東広島市学園都市づくり

検索



# 東広島で活躍する学生団体の紹介



**広島国際大学 ASC**  
(広島国際大学 Adapted Sports Club)

私たち広島国際大学ASCは、2017年に障がい者スポーツを多くの方に体験しながら知ってもらい共に盛り上げていこうという精神を基に設立しました。医療系総合大学である広島国際大学だからこそ出来る様々な視点からの関わり方や、地域の方・他大学のASC学生と共に色々な活動を通して障がい者スポーツの認知をより広げようと奮闘しています。

主な活動の一つに、障がい者スポーツの体験会を開催し多くの方に障がい者スポーツはどういったものがあり、どのようにお互いを理解し合い支援できるかを知ってもらう活動です。

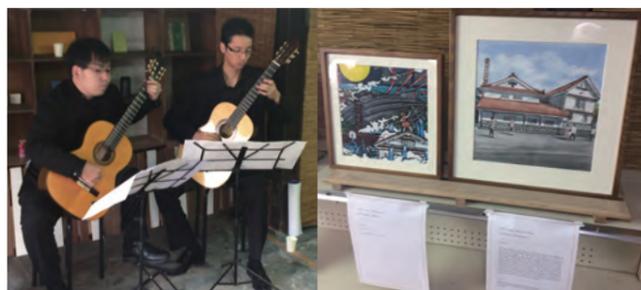


## 広島国際大学 骨髄バンク しずく

広島国際大学骨髄バンク「しずく」は、骨髄バンクのドナー登録を推進する活動をしています。

月に数回広島県各地でドナー登録会を開き、一人でも多くの方に骨髄バンクのことを知ってもらい、ドナーになっていただけるよう呼びかけています。

連絡先 / 広島国際大学ボランティアセンター  
TEL0823-70-4536



## 広島大学 酒蔵通りの芸術屋さん

酒蔵通りにある空き店舗をお借りして、絵の展示や音楽の演奏など芸術に関するイベントを行っています。空き家の再活用を通して、酒蔵通りに新しい場所を作り、アートの力で地域の活性化を目指します。

2017年秋には「酒蔵通りに関して思うこと」をテーマに、地域の方・学生・留学生など沢山のの方に絵を描いて頂き、アートギャラリーイベントを行いました。



連絡先 / メールアドレス : sakagura.art@gmail.com  
Facebook : <https://www.facebook.com/sakagura/art/>



## 広島大学 赤ちゃんふれあいサークル 「1日ペアレンツ」

私たちは、毎月1回、お母さんと赤ちゃんを大学構内に招き、交流会をしています。子どもたちと一緒に遊んだり、絵本の読み聞かせをする人もいれば、お母さんたちから子育てのお話を聞いたり、おむつ替えや抱っこ仕方を教えてもらったりと、自由に和気あいあいと過ごしています。

普段小学生くらいの子と接することはあっても、2歳までの子どもたちとふれあうことはなかなか無いと思うので、学生の皆さんは、気軽にお越しください。お待ちしております！

連絡先 / メールアドレス : oneday.parents@gmail.com  
HP : <https://www.facebook.com/oneday.parents/>



その他の学生団体については、「Discover ひがしひろしま」(H29年版)をご覧ください！(P15参照)

# 地域につながる窓口の紹介

check!

## 東広島市 市民協働センター

東広島市 市民協働センターは様々な分野で活動している、市民活動団体、住民自治協議会、企業、学生をはじめ、これから活動しようと考えている市民の活動や交流を支援するとともに、協働のまちづくりを推進することを目的とした施設です。



コーディネーター  
こもだ なおき  
薦田 直紀さん

これまでも、たくさんの方の学生の相談を受け、地域との協働活動につなげてきました。施設としての役割はもとより、様々な主体の「つながり」をつくる場として機能していきたいと念じています。是非ご利用ください。

### 施設紹介 ※一部有料の施設があります。

- ① オープンスペース  
少人数でミーティングできるテーブルや掲示板、パソコンコーナーがあります。
- ② パソコンコーナー  
③ 図書コーナー 貸出はできません。
- ④ 掲示コーナー 掲示する場合は⑤。
- ⑥ 会議室 (要予約)  
まちづくり活動に関する会議や研修にご利用いただけます。
- ⑦ 作業室  
● 輪転機 ● コピー機 ● 大判プリンター ● 紙折り機 ● ラミネーターなど事務機器を設置しています。
- ⑧ メールボックス (要申込)  
団体の文書受けとして使用できます。  
⑨ …… 団体登録不要  
⑩ …… 団体登録必要

### 6つの機能

- ① 情報収集・提供の一元化機能  
市民、市民活動団体等の活動やイベントなど各種情報を収集・提供します。
- ② 人材育成・研修機能  
研修や講演会を開催するなど人材育成等を行います。
- ③ 活動場所・事務機器の提供  
団体登録をしていただくことで、会議室、作業室などをご利用いただけます。
- ④ 相談機能  
協働に関する相談をお受けしています。
- ⑤ 設立支援機能  
団体設立やNPO法人化に向けて助言やコーディネートを行います。
- ⑥ 交流・ネットワーク促進機能  
交流の場を提供しています。団体登録なしで利用できるスペースもあります。

## 東広島市 市民協働センター

〒739-8601 東広島市西条米町8番29号 東広島市役所北館1階  
TEL082-426-4560 FAX082-423-0270  
Email kyoudou@city.higashihiroshima.hiroshima.jp  
Facebook <https://www.facebook.com/city.higashihiroshimakyoudou>  
市民活動情報サイト <http://higashihiroshima.genki365.net/>

開館 / 平日(月～金) 午前9時～午後7時  
土・日・祝日 午前10時～午後7時  
※会議室は日・祝日を除き午後10時まで延長可能です(事前予約要)  
休館 / 12月29日～31日・1月1日～3日  
※臨時休館日は、WEBやFacebook等でお知らせします。

E-mail facebook 市民活動情報サイト

check!

# ボランティアに関する窓口の紹介

名称	所在地	電話
ボランティア全般について	ボランティア活動支援センター 〒739-0043 東広島市西条西本町28番6号 東広島市市民文化センター2階	(082) 424-9590 毎週水・土曜 13:00～16:00
福祉関係のボランティアについて	ボランティア総合窓口 〒739-8601 東広島市西条米町8番29号 東広島市教育委員会 生涯学習課	(082) 420-0979
国際交流ボランティアについて	あったか応援センター(ボランティアセンター) (社福)東広島市 社会福祉協議会 〒739-0003 東広島市西条町土丸1108番地 東広島市総合福祉センター	(082) 423-2800
広島大学のボランティア窓口	(公財)東広島市教育文化振興事業団 〒739-0043 東広島市西条西本町28番6号 東広島市市民文化センター	(082) 424-3811
広島国際大学のボランティア窓口	広島大学学生生活支援グループ 〒739-8514 東広島市鏡山1丁目7番1号 広島大学 教育・国際室 学生生活支援グループ	(082) 424-6146
近畿大学工学部のボランティア窓口	広島国際大学ボランティアセンター 〒739-2695 東広島市黒瀬学園台555番地36 広島国際大学ボランティアセンター	(0823) 70-4536
教育分野のボランティア窓口	近畿大学工学部事務部学生支援課 〒739-2116 東広島市高屋うめの辺1番 近畿大学工学部事務部学生支援課	(082) 434-7007
学生の地域活動全般について	地域教育実践ボランティアネットワーク 〒739-8524 東広島市鏡山1丁目1番1号広島大学 大学院 教育学研究科附属教育実践総合センター	(082) 424-7195
	東広島市 学園都市推進課 〒739-8601 東広島市西条米町8番29号	(082) 420-0917

# 「東広島市 バスMAP」

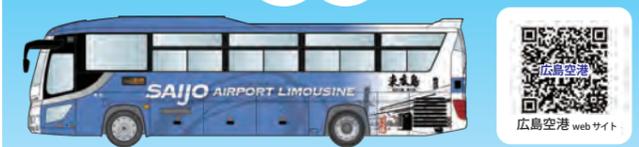


芸芸陽バス 中国JRバス 広島電鉄

至八本松志和豊栄吉川工業団地  
至下見広島大学  
至広島大学  
至国際大学・興御園宇

## 西条エアポートリムジン

西条駅 (北口) ← 1日20便 片道約23~25分 → 広島空港



バスの待ち時間をスマホでチェック  
BUSi+ バスサイト

タッチするだけ。簡単。便利。  
ICカード「PASPY」

ご利用方法  
PASPYのご利用は、乗車時と降車時にPASPYをカードリーダーにタッチしてください。

- 乗車時、乗車口にあるカードリーダーにPASPYをタッチしてください。→“ピッ”という音が鳴ります。
- 降車時、運賃箱に備え付けのカードリーダーにPASPYをタッチしてください。→“ピビッ”という音が鳴り、液晶画面に引去った運賃とカード内残額が表示されます。

## 地域活動の支援情報

### 地域活動基本情報！

学園都市東広島で、地域と交流・連携する際に、必要な基本情報をまとめています！

「Discover ひがしひろしま」(H29年版)  
・学生がイチ押し地域の人！  
・東広島で活躍する学生団体の紹介！

くらし・手続き > 市民協働・大学連携・交流 > 大学連携 > 学生向け地域活動情報

### まちづくり活動の支援制度！

東広島市内の大学に在学する学生を中心とする団体が行う活動で、東広島市の魅力向上のきっかけとなり、まちづくりにつながる活動を支援します。

例年2月と5月に募集を行なっていますが、市広報、HPでご確認ください。

1活動につき 上限20万円

東広島市 地域づくり推進課  
TEL082-420-0924

くらし・手続き > 市民協働・大学連携・交流 > 市民協働 > まちづくり事業補助金

## look! 東広島市のホームページのご案内

本誌に関係の深い「地域と学生のマッチング活動」、「市民協働のまちづくり活動」のページにすばやく到達するコツをご案内します。



### 編集後記

学園都市東広島では地域を舞台として、多くの学生が交流活動や学生サークル活動を行っています。彼ら彼女らは、自らの思いを地域と協働で形にしていく中で、地域を好きになると同時に、様々な経験をする事で大きく成長しています。こうした学生のチャレンジャー一つが、地域の活力につながり東広島の魅力となっています。このたび「Discover ひがしひろしま 2018」は、これら活動を紹介する事により、地域と学生の交流がより促進される事を目的に作製しました。これからも学園都市づくり交流会議は、学生の皆さんの地域でのチャレンジをサポートしてまいります。最後になりますが、取材にご協力いただきました学生・住民・関係者の皆様に対しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

### 作製にご協力頂いた皆様 (敬称略)

広島大学	竹内 音寧	綾部 庸介
	後田 悠輔	藤 範奈
	太田 貴大	
近畿大学工学部	山崎 海人	山岸 美月
広島国際大学	小嶋 元氣	浅尾 崇永

(紹介した団体名称や活動内容は平成30年3月時点のものです。)